(様式第３号)

SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

作成日：令和　4年　5月　12日　　企業･団体名：有限会社　十和建設

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場･社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ･性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	●		･採用、教育、福利厚生などあらゆる雇用条件において差別をしない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している				4.4	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ･セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール･教育･相談体制を整備している	●		･セクシャルハラスメント、パワーハラスメントなどの禁止を就業規則に明記している。また、ハラスメント相談窓口を設置している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【ワークライフバランス】 ･男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進などの職場環境づくりに積極的に取り組んでいる	●		･業務効率化による労働時間の短縮など、完全週休二日制を目指す								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ･外国人労働者に対する差別、人権侵害を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別、人権侵害がないことを確認している	●		･今後は外国人労働者の採用も視野に入れ、差別、人権侵害などがおこらないような教育を行う				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ･業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	●		･毎月安全衛生教育･講習会を実施し、労働環境の整備に努めている			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ･労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるための対策に取り組んでいる	●		･【予定】メンタルヘルスに関する方針と計画を策定している			3														
	7	【ダイバーシティ経営】 ･多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる	●		･女性、若年層、高齢者への平等な職場環境の改善を行っている					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8	【人材育成】 ･適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	●		･外部教育機関が行う講習会などへの積極的な参加や、資格取得に向けた講習会等の費用を支出しており、教育訓練の機会を従業員に提供している				4	5.5			8	9								
	9	【公正な待遇】 ･雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	●		･働き方改革などの関係法令に基づき就業規則の改正を行い対応をしている					5.5			8.5		10.2 10.3							
	10	【健康経営】 ･従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる		●	･従業員に年一回は必ず定期健診を受検させ、個人の健康状態について産業医より指導を受けており、健康維持増進に努めている			3					8									
	11	【新しい生活様式への対応】 ･新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している		●	･部外者との対面時には、室内の換気を十分に行い、マスクの着用を徹底している			3					8	9.1		11	12					
	12	【デジタル化の推進】 ･労働生産性の向上を図るとともに、ウィズコロナ･アフターコロナ時代における社会･経済構造の変化に対応するため、デジタル化やオンライン化等を推進している		●	･会議資料等、電子化を推進しているとともに、今後はICT化を推進する予定である								8	9.1		11	12					
環境	13	【廃棄物】 ･廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	●		･エコアクション21を取得しており、その中で策定した環境経営方針の目標の達成に向けて廃棄物の適正処理を行っている											11.6	12.4		14.1			
	14	【エネルギー】 ･電気やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●		･エコアクション21を取得しており、その中で策定した環境経営方針の目標の達成に向けて、軽油、電気使用量の削減に取り組んでいる							7.3						13				
	15	【温暖化対策】 ･自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	●		･エコアクション21を取得しており、その中で策定した環境経営方針の目標の達成に向けて排出量の削減に努めている							7.2 7.3					12.4	13.3				
	16	【有害化学物質】 ･法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	●		･自社にて使用しているシャーシブラック（自動車のシャーシ部に塗布する塗料）については、安全データシート（SDS）を入手し、閲覧ができる状態で保管をしている ･シャーシブラックを取り扱う従業員には、年一回必ず定期健診を受検させ、個々の健康状態を把握している			3.9			6.3					11.6	12.4					
	17	【生物多様性】 ･自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●		･エコアクション21を取得しており、その中で策定した環境経営方針の目標の達成に向けて、生物多様性･生態系等の、周辺環境へ配慮した施工方法を選定するなど自然保護に努めている						6.6									15		

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	18	【３Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	●		・エコアクション21を取得しており、その中で策定した環境経営方針の達成に向けて3R活動の推進を継続して行っている												12.5		14.1			
	19	【カーボンニュートラルに向けた取組】 ・カーボンニュートラルの実現を目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる		●	・森林土木工事においてオフセットクレジットの資材を購入するとともに、CO2削減に取り組んでいる							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2
	20	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めるとともに、高知県における水資源の質と量の保全に取り組んでいる		●	・現場事務所などは、谷水を利用するとともに、EC21の取得による環境経営方針に沿った水道水の利用効率に努めている						6.4 6.6											
	21	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格等を取得している		●	・エコアクション21を取得しており、環境マネジメントへの取組みを行っている			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	22	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している		●	・エコアクション21を取得しており、環境への取組に対する情報をステークホルダーに対し資料を開示している												12.6					
	23	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー効率の向上や、再生可能エネルギーの利用・供給に取り組んでいる		●	・可能な限りエネルギーの浪費をしない作業を行うよう周知している							7.2						13				
	24	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	・高知県産間伐材を使用した工事看板や木製型枠等を再利用している												12.2	13	14	15		
	25	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる		●		1	2				6.4						12.3 12.5		14	15		17
公正な事業慣行	26	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	●		・汚職・贈収賄禁止を含む行動規範を整備し、社内浸透を図っている ・社外のコンプライアンス講習会に参加するとともに、年に1度社内でコンプライアンス研修を行っている																16 16.5	
	27	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・会社として公平な取引に努め、全社員に向け、その重要性を発信している ・年に1度社内でコンプライアンス研修を行っている																16	
	28	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	●		・【予定】知的財産に関する研修会や勉強会など月次責任者会議内で開催する								8.2 8.3	9								
	29	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	●		・社内の研修会等で、情報漏洩防止を周知徹底している																16	
	30	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		●	・紛争鉱物の取り扱いがないことを確認している																16	
	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる		●	・取引先の活動に関心を持ち、コミュニケーションを通して、人権侵害の防止や環境保護への取り組み状況を確認している					5			8		10		12	13	14	15	16	17
製品・サービス	32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保する仕組みを構築している	●		・工事着手前に想定される危険箇所を洗い出し、対策を実施している			3.9									12.4					
	33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	●		・定期的に安全管理に関する研修や勉強会を実施している ・発注者へ引き渡し前に社内検査を実施している									9								
	34	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	●		・グリーン購入法に基づいた製品を積極的に購入している						6						12	13	14	15		
	35	【木質化の取組】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している		●	・木製の工事用看板や型枠等に県産材を優先的に活用している						6.1 6.6	7				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		●	・【予定】建設業界の担い手不足を補うため、ICT化を進めている ・エコアクション21を取得し更新を行っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している	●		・常に地域密着の姿勢で、積極的に近隣住民への説明を行い、理解を得るようにしている				4					9		11	12		14	15		17
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる		●	・ロードボランティアや、四万十川一斉清掃等の活動に参加している ・高幡地区の「消防団協力事業所」に認定されている				4							11			14	15		17
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外商に努めている		●	・工事用看板や型枠等に県産木材を優先的に使用している								8	9		11	12					
組織体制	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している	●		・年に1度社内でコンプライアンス研修を行っている ・社内の掲示板等でコンプライアンスの重要性を周知している																16	
	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している	●		・経営者は、会社のあるべき姿を従業員に説明し共有している								8	9								17
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	●		・環境活動やボランティア活動への参加等を管理する担当者を任命している																16	
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者（ステークホルダー）※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・利害関係者との対話を重視しながら連携取り組んでいる																16	17
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		●	・年に1度社内でコンプライアンス研修を行っている ・マニュアルを作成している																16	
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している		●	・安全衛生方針を定め、月次安全報告会で評価し、各工事での管理に生かしてる																16	
	46	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる		●	・CSRの考え方を周知し、責任を持った対応を行っている																16	
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型感染症などに備え、事業継続計画（BCP）を策定するとともに、その実効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント（BCM）にも取り組んでいる		●	・大規模災害時に備えてBCPを策定し、認定されている									9		11		13 13.1			16	
	48	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・後継者の指導、育成に取り組んでいる								8	9								17
持続可能な社会・地方創生	49	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難計画の策定や事前防災対策を進めている	●		・BCPを策定し、認定されている ・従業員にハザードマップを周知している ・食料、資材、機材を備蓄している				4							11.5		13.1			16	
	50	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成し、地域消防団の活動に参加したり、地域の防災力向上の取り組みを進めている		●	・BCPを策定し、認定されている ・社員に防災士が在籍している	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	51	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている		●	・社会でSDGsに関する講習会を実施し、社員全員にSDGsへの関心を持たせている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	52	【産業人材の確保】 ・企業の成長戦略の実現に向け、UIターン就職の促進や若者の県内就職の促進などに関する取り組み、就職氷河期世代の就職支援に関する取り組みを実施している		●	・積極的に若年者を採用し、人材確保に努めている				4.4				8.5 8.6									17
	53	【中山間地域を意識した取組】 ・中山間地域の振興に寄与する取り組みを実施している		●	・高知県須崎林業事務所の工事を受注し、荒廃林地の整備や、土砂災害の防止、復旧治山事業などに貢献している								8	9		11						